

3.11 から 6 年～みんなのこと、忘れないよ！

「あの日を語る、未来を語る」

講師：佐藤 敏郎さん



震災前の石巻市立大川小学校



©日本ユニセフ協会/2014/Honma 女川中学校 「女川いのちの石碑」
アンソニー・レイク ユニセフ事務局長、アグネス・チャン日本ユニセフ協会大使が
2014年2月に女川中学校を訪問した際に佐藤敏郎先生が案内しました。



佐藤 敏郎さん プロフィール

元中学校教諭。震災の時は女川町立女川第一中学校、2014年度は東松島市立矢本第二中学校で教鞭をとる。2015年3月、51歳で退職。「小さな命の意味を考える会」代表。KIDS NOW JAPAN 理事。2015年3月国連防災世界会議のパブリックフォーラム・シンポジウム参加。NPO「カタリバ」アドバイザー、「スマートサイバープロジェクト」特別講師。東北放送ラジオ「佐藤敏郎のオナガワ・ナウ」（毎週日曜日23時）のパーソナリティ。「大川伝承の会」ガイド。大川小学校で起きたこと、「いのちの大切さ」を伝える講演活動を全国各地で行っている。

日時 2017年4月22日（土）10：30～12：30

会場 仙台市シルバーセンター交流ホール（1F）

（仙台市青葉区花京院 1-3-2 電話 022-215-3191）

＊＊JR 仙台駅、地下鉄仙台駅・広瀬通駅より徒歩8分＊＊

参加費 無料（託児はありません）

募集 200名（定員になりしだい受付を締め切ります）

事前にお申し込みください

「参加券」をお送りします

申し込み先・主催 宮城県ユニセフ協会、みやぎ生協（仙台市泉区ハ乙女 4-2-2）

電話 022-218-5358 Fax 022-218-3663

E-mail sn.municef_miyagi@todock.jp